



地域創りリーダー養成プログラム 門戸班

特色プログラム

学生と地域を結ぶ、架け橋になる

「地域創りリーダー養成プログラム」は、2年生後期から4年生前期までの2年間で企画力や実行力を磨く、神戸女学院大学独自の実践型科目。ゲスト講師による講義で地域の課題や取り組みを理解し、そのうえで実際に学生が地域の方々と連携しながら、さまざまなイベントを企画・実施する。活動内容によって班が分かれているが、今回は14期生門戸班にインタビュー。指導者である吉益教授にも、活動と学びについて話を聞いた。

- 人間科学部 心理・行動科学科 吉益 光一 教授
文学部 英文学科 3年生 Yさん
文学部 英文学科 3年生 Oさん
人間科学部 心理・行動科学科 3年生 Kさん

吉益光一教授に聞く



コロナ禍の制約があるなかでもコンセプトを実現できた

地域創りリーダー養成プログラムの、門戸班の活動内容を教えてください。門戸班では学校周辺のウォーキングマップの作成と、地域の飲食店とのコラボ商品の開発に取り組みました。「門戸班」という名前ではあるのですが、ウォーキングマップは甲東園のあたりまで、幅広くカバーしています。夏休みを利用して、暑期中、数人ずつのグループで歩き回りながら制作してくれました。コラボ商品のほうはランチボックスの内容を飲食店と一緒に考案したほか、西宮市に本社のある株式会社サザエ食品さんと、梅スイーツの開発にも取り組んでいます。これは梅酒「こいづめ」を漬けたあとの梅を再利用したお菓子を作るというプロジェクトで、環境・バイオサイエンス学科の野寄玲児教授が担当された2代前の門戸班から取り組んできました。商品化にまで至ったのは、このグループが初めてです。コロナ禍の影響はありましたか？



取寄せた梅の下ごしらえの様子

コラボ商品は毎年10月に開催される大学祭と愛校バザーで大々的に販売する予定だったのですが、両方とも中止になってしまったのは大きかったです。

門戸厄神地域 Walking Map



- A. 門戸厄神東光寺
B. 厄神龍王廟
C. 八十八ヶ所巡り
D. 山崎新幹線記念公園
E. 上甲東園石段階段

せっかく商品化した梅スイーツを出せなかったのは、とても残念でした。ただ、ランチボックスや各店のおすすめ商品を学内で販売したところ、たいへん好評です。学生としては、制約のあるなかで最大限努力をしてくれたと思います。地域の方からの反応は？

やはりたいへん喜ばれました。今期の門戸班は、あまり触れ合いのなかった学生と地域を結ぶ架け橋になるというコンセプトをしっかりと持っていたので、そこがしっかりと実現できていたのではないかと感じています。このプログラムを通して、学生に学んでほしいことは？



「もっとモント祭」では各店のランチボックスやおすすめの商品を販売



すっきりと整理されているイベント開催時の備品や衣装

参加学生に聞く



企画・実行をすることで身につけられた力

授業を振り返って、とくに印象に残っていることは？ Kさん 地域の方と長く関わっていくなかで、仲良くなれたのがうれしかったです。ウォーキングマップを渡した時に「いつもSNS見てるよ」と、あたたかい言葉をかけてくださったり。私たちが「地域の一員」と言ってくれたことが、何より印象に残っています。

Yさん 私はコラボレーションした商品やお弁当などを、学内で販売したことです。告知に力を入れた甲斐があったので、3回販売したのですが30分〜1時間ほどで完売することも。その反響の大きさがうれしかったですね。お店の方も、とても喜んでくださいました。Oさん 私はこの授業での活動を、オープンキャンパスで高校生に説明したことが印象に残っています。ウォーキングマップを配ったり、作成したポスターについて説明したりして、興味をもってもらうことができました。



オープンキャンパスで活動内容を説明

大変だったことはありましたか？ Oさん コラボレーション商品の梅スイーツを作るために、梅の実の収穫に参加したこと。学内の梅を1日で25kgくらい収穫したのですが、すごくハードでした！ Kさん 私は、大きな目標にしていた大学祭と愛校バザーが中止になってしま...



梅の実の収穫



Oさん



好評だった「もっとモント祭」



Yさん

まったりとしたとき、そこでコラボ商品を販売するつもりだったので、企画を一から考え直さなければならず、チーム内の意思疎通も難しかったです。でも「学生と地域をつなぐ」という共通認識は揺らがないだったので、規模は小さくても学内で販売しようという方向に切り替えて進めていくことができました。Yさん 私はウォーキングマップに載せる飲食店の方とやりとりをするのが、最初はとても不安でした。お電話で掲載させていただけるか交渉して、そのあと取材をさせてもらったのですが、初対面の方と話すのが得意ではないので、オドオドしてしまわないように入念に準備して...それでも何度か通っているうちに、打ち解けて話せるようになりました。



イベント企画の打ち合わせノート

で、自分から飲食店を担当させてもらったんです。緊張しながらも交流するなかでマナーが身につきましたし、伝えたいことを頭のなかでまとめておいてからお話するということもできるようになりました。自分に足りていなかったところに気づけてよかったです。Oさん 私はチームで課題を解決する力が身についたと感じています。メールやSNSを駆使して常に連絡を取り合いながら、どうすれば解決できるのかをみんなで考え、行動していました。学部学科の違うメンバーと一緒に活動するのもとても楽しかったですし、積極性も伸ばすことができたと思います。



Kさん

授業の前後で、「自身の成長を感じたことはありますか？ Yさん コミュニケーション能力が上がりました。そもそも初対面の人と話すことへの苦手意識を克服したかったの...

Kさん 私は企画力です。イベントを成立させるためには、自分たちのやりたいことを詰め込むだけでなく、スケジュールを逆算してプロセスを組み立てていくことが不可欠なのだと思... 実際には地域の方の話を聞きに行くなかで、行動力も身についたと思います。